

その他の事業のその他における階段、栈橋を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労働 者規 模
1	13～ 14	事業場内（葬祭ホール）において、2階の事務所から1番のホールに降りる途中の階段において、誤って足を踏み外し転倒し、その際に腰から足にかけて打撲負傷した。	49	1～9
1	8～9	事務所2階から1階に通じる階段を下り、工場に入ろうとしたところ、下段1段目（段差8cm）を踏み外し転落し、左第5中足骨を骨折した。	48	10～ 29
1	8～9	マンション内の階段を清掃中に段差につまずき転倒し、左肩の骨にヒビが入ってしまった。	77	100 ～ 299
1	19～ 20	作業を開始するため急いで階段を下りようとし階段を踏み外してしまい、左足首と前腕を負傷した。	49	—
1	10～ 11	寺にて、前後に階段のある地下通路をホウキで掃除した後、次にモップで階段の7段目に立ち、8段目（最上部）を拭こうとしたところ、体が急にふらつき後ろ向きで下に落ち、左足かかとを受傷した。	61	—
1	15～ 16	店舗先でスタンド花の引き上げ作業をしていた所、前日の雨で階段が濡れていた為、足を滑らせてしまい、後部から転倒し負傷した。	28	—
2	11～12	使用したビニール浴用シート3枚を干しに行く途中で転倒した。1階から2階へ行く階段の半ば、踊り場にもう一段あるのに気付かず、転び自分の全体重を右膝で受けてしまう。	63	50～ 99
2	12～13	お客様の自宅で、お身体のご移動の際、階段を下りた時、右足から下りた時に右膝を痛めた。	27	—
		店頭の階段にて空ダンボール箱2個を持って4段の階段を下りる際、足を踏み外し		300

2	14~15	て転倒し地面に落下し右前と後ろの肋を打って負傷したもの。（段ボール箱：約30×60×高さ30cm）	61	～ 499
2	9~10	被災者はホテルの非常階段を12階から11階に下りている際にバランスを失って足を踏み外し転倒し左足を負傷したものである。	38	30～ 49
2	12~13	ロビーにおいて新人の案内係に業務のレクチャー中、ロビー開場前の忙しい時間帯、ロビーの階段を下りながらのレクチャーをしている際、階段の最後の段を踏み外したため、足の靭帯を損傷した。	53	—
2	13~14	会社の2階事務所から階段を下りようとした際、14段ある階段の1、2段下りたところから落ちた。カバン、コートを手を持っていた。	72	1～9
2	12~13	朝勤務に従事しており、休憩時間にお手洗いと空箱取りを兼ねてホール店内に行った時、入口付近の階段で転倒した。翌日病院に行った。以前より股関節の痛みを抱えながら働いていたので分からなかったが、後日専門医の精密検査を受け、股関節の骨折が分かった。医師から最近転倒したことがなかったか聞かれ、業務中転倒した時に負傷したのだと判明した。	65	100 ～ 299
2	17~18	出張先の駅構内で乗り換えのため、少し急いで階段を下りている途中で階段を踏み外し、左膝を強く打ち、転倒した。右手にPC・打ち合わせ資料が入った鞆（5kg位）を持ち、左手は空いていたが、バランスを崩し手を地面につくことが出来ず、全体重が膝にかかり、骨折した。	50	10～ 29
2	16~17	現場作業を終え会社に帰社後、2階事務所で当日作業日報を書き終えたので作業服を着替えるために、3階ロッカー室に上がる階段で左足が滑ってステップの間に挟まった。その状態で後方に倒れた為に左膝に全体重が掛かって損傷した。	45	10～ 29
2	15~16	事業場で、石油ストーブの給油作業を終えて、石油タンクを持って階段を下りていたところ、足を踏み外し、右足を負傷した。	33	10～ 29
2	15~16	物件の同行案内中、階段から足を踏み外してしまい右足を骨折した。	53	50～ 99
2	11~12	テナントから通報がありB1Fから現場に向かう途中にある地下1階飲食街のエスカレーター横、4段の階段を降り切った時、右足に体の重心と全体重がかかったこ	63	—

		とで、突然右足に激痛がはしり、そのまま歩けない状態となった。無線で応援を依頼し同僚の方を借りて戻ったが、以降、自力で歩けない状態となった。		
2	9~10	事務所の掃除をしている時に、事務所の2階から1階に下りる階段において、掃除機を持って下りる際に下から4段目の階段から足を踏み外し、約75cm下に滑り落ち、右足首を関節脱臼骨折した。	46	1~9
2	11~12	ガスメーター4ヶ所を検針後、各部屋のドアポストに検針票をポスティングし、建物から道路へ出る時、段差がないものと思い左足をついた時、踏み外し、つま先から着地し、足首をひねる形となり、その後、転倒した。その時は痛みはあったが、歩けない程ではなかったので、その後2件、バイクで移動して検針作業をした。その日の夜から、歩行困難となった。	44	100 ~ 299
3	13~14	社宅退去時の立ち会い業務で外出中、駅の階段を上りきったところ、階段と道の段差につまずき転倒した。	58	50~ 99
3	14~15	配達中に気持ちの焦りから、階段が3~4段あったのに気づかず一段踏みはずして左足を捻り、腫れが酷く歩けなくなった。	49	—
3	9~10	大ホールの階段を利用した（1階~2階）スプリングコンサートを開催した。使用するマイク等機材を3階の音響調整室へ持って行くため、大ホールの階段を駆け上がったところ、2階から3階へかけて3段目位の所で足を踏みはずし、階段に手をつく状態で転倒し、左足首アキレス腱を負傷した。	54	30~ 49
3	12~13	昼休憩のため会社から自宅へ帰宅しようと、社内の螺旋階段を下りていた。残り4段くらい残したところ、階段の上から誰かが激しく下りてきて、名前を呼ばれたので振り返ろうとした時に階段を踏み外し、正座するような体勢で落ちていき体重が右足にかかり、脛を強く打ちつけ、出血と強い痛みが生じた。	44	50~ 99
3	11~12	住宅街にてポスティング中に、玄関先に階段が8~10段あるお宅で階段を上がりポスティングを行ったとき、足元の位置が悪く転倒しかけ、防ぐために庇って捻り肋骨を骨折した。	30	1~9
3	11~12	2階の休憩所から1階の車券発売所へ降下する階段で足を滑らせ踏み外し転落し、右手で手摺につかまりながら落ちたため負傷した。	59	500 ~

				999
3	16~17	雨の中、書類を持参するために正面玄関に入る際、駐車場から一番近い濡れた階段（屋根なし、石製）1段目に右足を乗せた瞬間に滑って転倒し、左大腿四頭筋断裂を負った。手すりのない階段であったため、階段下の地面へ右手から倒れ、バランスを取ろうとした左足をひねったと思われる。	41	1~9
3	20~21	有料席の片付けの際、左手にかごを持ち4段の階段（1段の高さ19cm、奥行き25cm、巾63cm、絨毯敷き）を下りようとしたところ、上段1段目から右足を踏み外し、4段下のフローリングの踊り場へ転倒する（パンプス着用）。	41	30~ 49
4	14~ 15	3階販売機で清涼飲料水を買った後、非常階段で1階に戻る途中に足を踏み外し、捻り転倒した。	57	1000 ~ 9999
4	10~ 11	市場清掃の為、市場の水撒き作業を終え休憩後、休憩所から出たところ、出口階段が濡れていたため左足から滑落し、よろけた拍子に曲がった右足の上に座ってしまい、右足首を地面に打ちつけ右足踝を負傷した。	30	1~9
4	17~ 18	メインホール3F客席内で監視や案内をしている時、階段をふみはずし4~5段落ち、右足を骨折した。	48	100 ~ 299
4	17~ 18	勤務が終了し、帰路につく為2Fプラット横の階段（5段）最後の一段を下りる際、予想以上に高低が有り、バランスを崩した時に体重が右足首にかかって無理な姿勢で足首を捻り捻挫した。	26	100 ~ 299
5	10~ 11	検針票をポストに投函し、体の向きを変えながら階段を下りた際、右足首を捻った。	57	50~ 99
5	21~ 22	出張中、空港からホテルへの移動の途中で、階段を降りていたところ、大型スーツケースで足元が見えず、足を踏み外し尾?骨、座骨、左腕などを骨折した。	34	100 ~ 299
5	15~ 16	社内の9階から8階へ通じる階段を畳んだ台車を持ちながら8階へ降りている際に、下から5段目辺りで足を滑らし階段から落ち、つき当りの壁に頭から追突	56	500 ~

		し、右頸部を裂傷し、右手首を強打した。		999
5	14～ 15	客先からの移動中、駅入口の階段を2～3段降りたところで右足を前に踏み出して着地する際、右足のバランスを崩してよろけ、右足首を脱臼、骨折した。	48	1000 ～ 9999
5	11～ 12	就業先3階からお弁当ケースを1階に運ぶ際、3階と2階の階段の途中で足を踏み外し、左足の土踏まずを骨折した。	59	30～ 49
6	13～ 14	自社建物内にて、受荷である（主に衣類の入った）ダンボール箱（10kg程度）を両手で抱え持ち、1階から2階へ階段で運び上げる際（ダムウェーター等無し）、踊り場から2、3段上下段で体がよろけ、そのはずみで転倒し、回転しながら1階まで転落した。階段部分と1階転落地点で、頭部と全身を強打した。	43	10～ 29
6	8～9	建物内階段を2階から1階へ移動中、踊り場手前3～4段目で足を踏み外し、踊り場の壁に右肩を打ち転倒した。	65	50～ 99
6	13～ 14	ビル外階段を書類を持って9Fから8Fへ移動中、足を階段から踏み外し、右足を捻った。	56	30～ 49
6	14～ 15	得意先において、2階の事務所より階段を下りる際、よろけて階段を踏み外し転倒しかけたが、右足を踏ん張って転倒を防いだ。その際、踏ん張った右足を強く痛めた。翌日、痛みが増し激しくなった。	42	1～9
6	13～ 14	受傷者は、社内確認会のため、自職場の事務本館9階より、技術部内のデザイン本館に移動していた。社内所有物の地下横断路を渡ろうと、階段を職場の同僚と横に並列し、しゃべりながら中央寄りを降り始めた。その3段目辺りで、話に気を取られバランスを崩し、その場で転倒した。	43	1000 ～ 9999
6	16～ 17	シロアリ現地調査中、道路の段差で段差を踏み外してしまい、段差に足が乗り、そのまま捻ってしまった。捻った際、ポキッというような音と同時に激痛がはしった。	30	10～ 29
6	14～ 15	営業先の書店から駐車場に移動中、階段を踏み外し、右足首を捻挫した。	29	1～9
		ゴミを捨てるため、事務所内2階台所のゴミ袋を手に持ち、階段を下りていたと		

7	14~15	ころ、最後の1段でつまずき、そのまま前方に転倒してしまい、右足首を負傷した。	37	1~9
7	8~9	マンションの5階階段付近において、降りる際に左足を滑らせ、左膝を強打して転倒した（検針作業中の移動中に発生）。	57	50~99
7	11~12	病院病棟において、病棟清掃作業中、病室内清掃後、廊下にモップをかけようと両手にモップを持って歩いていたところ、廊下に掃除機が出ていることは視認していたがコードには気付かず、コードに足をひっかけ転倒した際、床面に左頬、左上肢を打ち負傷した。	73	1~9
7	10~11	品出しを終えて空の段ボール等を台車に積んでバックルームに運び入れていた時に、入り口の段差を乗り越えた際に台車に積んであった段ボールが崩れ落ちた。落ちた段ボールを拾い集めているときにバックルームに置いてあった荷物に躓き左足をひねった。	25	50~99
7	18~19	工場内ヤードで、橋梁の横桁のたたみ作業及びふだ付作業をしている時隣で、横桁の漆接板をクレーンでばらしていた。クレーンオペレーターが玉掛合図者の巻き上げストップの合図がわからなかったため、H桁に並べてあった横桁が崩れ下敷きになり足を負傷した。	43	50~99
7	11~12	物流倉庫2階で作業中に、商品の箱を1階に確認するため、階段を下りる際、足がもつれ、階段を踏み外して落下した。その結果、前歯が折れ、上唇貫通、額の裂傷、脊椎損傷を負った。	55	50~99
7	16~17	就業場所において、出入口エントランス付近にある植え込みへ水やりをしていたところ、ホースが足に絡まり3段ある階段から落下し、腰部を強打した。	67	100~299
7	17~18	非常階段10階の踊り場で血を流して倒れているところを発見される。階段を踏み外し手摺りを掴み損ねてそのまま転倒し踊り場に転げ落ちた。	31	100~299
		事務所ゴミを事務所外のゴミ倉庫（1F）に入れるため2階階段を下りようとした際足を踏み外し1Fまで転落、20段ある階段の中段付近より転落したとみられる。		10~

7	17~18	うつぶせ状態で転落したため額より流血、転落直後意識はあったが流血量が多いため救急車を手配。意識の確認手足のしびれ等を確認。脳の検査と額傷の縫合後、別病院にて手首の骨折が判明。	44	29
7	11~12	被災者は、料金徴収ブースから事務所へ戻る時、両手で手提げ金庫を持ち、事務所入口階段（三段）を昇っていたところ、三段目の階段を踏み外し、開きドアに頭を打ちつけ、左前頭部を負傷した。	63	10~ 29
7	20~ 21	従業員送迎業務で駅から工場へ送迎後、近くのコンビニでトイレを借り、戻るときに歩道縁石の段差で足をくじき、右足を負傷した。	55	10~ 29
7	7~8	店舗内にて階段でテーブルを運んでいたところ、足を滑らせてしまい、階段に背を向けた体勢で踊り場まで転落した。	33	10~ 29
7	15~ 16	顧客ビル入り口の階段で、作業用荷物が載ったキャリアを持って降りる際に足を踏み外し、3段下へ落下し、左足から着地した。その際、荷物を含む重量が左足にかかり負傷した。	23	50~ 99
7	8~9	事業場に到着し2階事務所でタイムカード打刻後、作業場へ移動しようと階段を降りようとしたときに目眩を起こし、最初の1段目を踏みはずして転倒した。その際、咄嗟に左手で倒れるのを防ごうとしたが、10段下の踊り場まで転げ落ちてしまった。	40	300 ~ 499
7	9~ 10	階段で、掃除機を掛けていたときに足を捻った。	59	10~ 29
7	15~ 16	就業先ビル内の階段を、咳をしながら3Fから2Fへ下りる際、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	51	100 ~ 299
7	11~ 12	エアコン室外機運搬中、足元が見えずに階段を踏み外し、左踵部から着地した。	32	10~ 29
7	8~9	出張先のホテル4階に宿泊し、チェックアウトしようと1階まで階段で下りていたとき、最後の一段を右足から踏み外し、右方向に反るような体勢になった。その際に受身を取ったが、床が大理石ということもあり、右膝を強打して、左足が	49	100 ~

		残っていたために左足首を捻りながら転倒した。その後、同ホテル6階での会議に参加したが、約1時間後に左足首周辺が腫れてきたため病院へ行った結果、左足首の捻挫と左足甲を骨折していた。		299
7	14～ 15	2階会議室から1階事務所へ移動中、階段を踏み外し転倒し、肘・足・顔を打撲した。	60	100 ～ 299
7	12～ 13	館内を移動中、階段から落ち（一番上から踊り場まで9段、1段約20cm）た。途中で左足をついて足首を捻挫し、踊り場で胸と右膝を強く打ち、膝の皿の部分骨折した。	27	10～ 29
9	16～ 17	夕刊を取りに行く為職場の階段を下りようとして足を滑らせて転倒し、右足首を靱帯損傷した。	54	1～9
9	9～ 10	勤務を終了後、料金所建屋を出て外階段を下る際にバランスを崩し、左足首をひねる。	40	30～ 49
9	10～ 11	産業医面談のため、事務所から隣のビルにある健康管理室に向かう途中で、右階段にて転倒転落し、全身各所を打撲した。	50	50～ 99
9	13～ 14	休憩からカウンター場所に戻る際、下り階段から4段ほど落下、階段に足が着地する際、足が内側に入ってしまったため、落下し左足首の内側と外側の両方を骨折した。	51	30～ 49
10	12～ 13	昼食後、2階の休憩室から1階の事務所に下りようとしたところ、階段の踏み段に設置している滑り止めに靴のヒールが引っ掛かり、中段の踊り場（階段15段）まで横向きの姿勢で転げ落ちた。両手首を骨折した。	61	10～ 29
10	17～ 18	事務所6～5階間の階段を、トイレに行くため通常速度で下りていたところ、下から2段目で左足がつまずき、手すりを持っていなかったため転倒し、正座をするような格好で着地、左足小指の中足骨を骨折した。	30	100 ～ 299
10	17～ 18	着替え後に帰宅するために階段を下りようとしたところ、10段程度ある高い位置から足を踏み外して階段から落ちた。場所は3階から2階へ下りる所である。その際に両手首の骨折、膝の打膝頭を地面に打ちつけた。	38	500 ～ 999

10	14～ 15	本社屋8階で昼食を済ませ、7階の執務室へ戻ろうと階段を下りていた所、中間の階段の踊り場で履いていた靴のヒールがひっかかり、バランスを崩して転落した。転落時に両手をついたので負傷した。	25	300 ～ 499
10	18～ 19	イベントの帰り、階段で10段近く転落。	22	30～ 49
10	12～ 13	本社の地下から一階に階段で上っていた際に、バランスを崩し、階段から滑り落ち、負傷した。	64	10～ 29
10	19～ 20	退勤の際、夜暗く足元が見えなかったため、裏側の出入口の3段ある階段を踏み外し、右足首を捻挫した。	26	300 ～ 499
10	15～ 16	駅構内の階段を下りている途中で足を踏み外した。階段から落ち、右足首の捻挫、仙骨の骨折及び、左足の打撲となった。	43	1～9
10	10～ 11	マンションのエントランス下の階段の掃き掃除をしていたところ、端の低い階段につまずき、手首を捻って右手をつき、右手関節を骨折する。	68	100 ～ 299
10	18～ 19	出張先で夕飯をとるため、店で日用品を購入しようと歩いていた途中で蛇がでてきた。驚いて足を踏み外して転倒し、左肘を骨折した。	49	—
10	13～ 14	境内にある裏口にて、洗い終えた仏前の湯?を右手に持って、木製階段（4段）を降りている時、最後の段を踏み外し、左側に転倒、お堂の床で左下半身を打撲した。すぐに立ち上がろうとしたが下半身に力が入らず、堂内に居た参詣者に声を掛け、警備員に連絡してもらい、近隣の病院に救急搬送された。	76	100 ～ 299
10	10～ 11	お客様のところへ訪問しマットの交換作業を行っていた。交換作業を終え車に戻ろうと2階外階段を降りていた際、あと数段のところ突風に煽られ踏み外し階段から落ち、左足を捻って左足の甲を怪我してしまった。	34	10～ 29
11	15～ 16	3階から2階へ階段を下りている途中、同僚に声を掛けられた弾みで、2・3階間の踊り場付近から足を滑らせ、2階踊り場に落下し、傘立てに顔面を強打した。頭から落下し、左頬骨折、左側胸、足打撲、右人差し指を脱臼した。	50	100 ～ 299

11	10～ 11	下り電車を下車し、乗り換え中、乗ろうとしていた電車が入線してきた為、階段を急いだ為踏み外し階段10段位を3歩位で下り7番線ホームに転倒した。	72	1000 ～ 9999
11	20～ 21	業務終了後、事業所に隣接している建物2Fのロッカールームにて着替えを済ませ、階段を下りていたところ、足を踏み外して転落し、左足を負傷した。	62	1～9
11	20～ 21	授与所の場所から1F事務所に移動中に、境内の下り石段を誤って踏み外してしまった。	56	30～ 49
11	14～ 15	本所の事務所の2階から1階に下りる階段で書類を抱えて降りている途中で、靴の踵が段の端に引っ掛かりそのまま転倒した。	59	100 ～ 299
11	9～ 10	ビルマンションの外階段1階部分で、建物の損傷箇所の調査をしている時に階段を踏み外し、転落した。	66	10～ 29
12	11～12	大掃除時にお堂の拭き掃除をしていて、足を踏み外し転倒し、右肘を強打し骨折した。	70	1～9
12	14～15	A棟の共用部点検のため、屋上倉庫へ上るための梯子を設置し、屋上から階段で戻る際に隙間の段差で足を滑らせて右足を捻ってしまった。	65	50～ 99
12	14～15	展示後の階段壁面の清掃を行なうため、2階から1階に降りようとしたところ、2つ目の階段で左足を踏みはずし、踊り場まで転落した。	65	1～9
12	10～11	寮内の清掃後、掃除機のゴミパックを右手に持ち、2階から1階へ降りる途中で階段を踏み外し、およそ5段分落ち、左手から左肘にかけて負傷した。	58	1～9
12	11～12	休憩のため休憩室に向かった際に、階段を踏み外して転倒し、負傷した。	55	30～ 49
12	13～14	広告をポストに投函中、戸建ての外階段を降りる際に躓き、4段目から落下した。その際、左肩を強打し、左鎖骨を折った。	59	10～ 29
12	10～11	清掃場所を移動するため、階段の手すりを持ちながら降りていたところ、足を滑らせ階段から落ちそうになったため、右手で手すりを掴んで体を支えた際、転倒は免れたが手すりに顔をぶつけ、左右の手にも痛みがあり、右手親指第一関節の	53	100 ～

剥離骨折となった。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html